

令和 4 年度  
学校関係者評価書

自：令和 4 年 4 月 1 日  
至：令和 5 年 3 月 31 日

藤影きもの専門学校  
学校関係者評価委員会

## 1. 目的

学生が質の高い実践的な職業教育を受けられるよう、学校運営の改善と発展を目指すため、学校評価（自己評価・学校関係者評価）と実施する。

専門学校として、実践的な職業教育を目的とした、自らの教育活動その他の学校運営について、社会のニーズを踏まえた目指すべき目標を設定し、その達成度等について評価する。また、その評価結果に基づき、学校としての組織的・継続的改善を図る。

## 2. 学校関係者評価

卒業生・企業・業界団体等の学校関係者などを選任し、令和4年度の学校業務について、学校が自ら行った自己評価結果についての評価を行い、改善に向けて助言を行う。

## 3. 評価項目

- (1) 自己評価の内容が適切か。
- (2) 自己評価の結果を踏まえた今後の改善方法が適切か。
- (3) 学校の重点目標や具体的方法等が適切か。
- (4) 学校運営の改善に向けた実際の取り組みが適切か。

## 4. 組織

- (1) 事務局 学校長代行
- 事務局 副校長
- 事務 事務職員
- 委員 保護者
- 卒業生
- 地域住民
- 高等学校関係者
- 地域企業会長

### (2) 任期

令和4年5月1日から令和6年3月31日までの期間とする。

## 5. 実施

委員会の開催が、各委員からの要望により、自己評価を委員に事前説明・配布し、評価に関する低い評価等該当事項を返送してもらう方法をとった。

## 6. 評価要領

自己評価を委員に事前配布し、該当事項を返送してもらう方法を取り、学校関係者としての評価を行った。

## 7. 自己評価概要

### (1) 教育理念・目的・人材育成像

- 1-1 理念・目的・育成人材像は定められているか
- 1-2 学校の特色は何か
- 1-3 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか

### (2) 学校運営

- 2-1 運営方針は定められているか
- 2-2 事業計画は定められているか
- 2-3 運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか
- 2-4 人事、給与に関する制度は整備されているか
- 2-5 教務・財務等の組織整備など意識決定システムは整備されているか
- 2-6 情報システム化等による業務の効率化が図られているか

### (3) 教育活動

- 3-1 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか
- 3-2 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか
- 3-3 キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか
- 3-4 関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか
- 3-5 授業評価の実施・評価体制はあるか
- 3-6 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか
- 3-7 資格取得の指導体制はあるか
- 3-8 人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか
- 3-9 職員の能力開発のための研修等が行われているか

### (4) 学修成果

- 4-1 就職率の向上が図られているか
- 4-2 資格取得率の向上が図られているか
- 4-3 退学率の低減が図られているか
- 4-4 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか

### (5) 学生支援

- 5-1 進路・就職に関する支援体制は整備されているか
- 5-2 学生相談に関する体制は整備されているか
- 5-3 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか
- 5-4 学生の健康管理を担う組織体制はあるか
- 5-5 学生の生活環境への支援は行われているか

- 5-6 保護者と適切に連携しているか
- 5-7 卒業生への支援体制はあるか
- 5-8 関連分野における業界との連携による卒後の再教育プログラム等を行っているか
- (6) 教育環境
  - 6-1 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか
  - 6-2 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修の場等について十分な教育体制を整備しているか
  - 6-3 防災に対する体制は整備されているか
- (7) 学生の受入れ・募集
  - 7-1 高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取組を行っているか
  - 7-2 学生募集活動は、適正に行われているか
  - 7-3 学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられているか
  - 7-4 学生納付金は妥当なものとなっているか
- (8) 財務
  - 8-1 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか
  - 8-2 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか
  - 8-3 財務について会計監査が適正に行われているか
  - 8-4 財務情報公開の体制整備はできているか
- (9) 法令等の遵守
  - 9-1 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか
  - 9-2 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか
  - 9-3 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか
  - 9-4 自己評価結果を公開しているか
- (10) 社会貢献・地域貢献
  - 10-1 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか
  - 10-2 学生のボランティア活動を奨励・支援しているか
- (11) 国際交流
  - 11-1 留学生の受入れ・派遣について戦略を持って国際交流を行っているか
  - 11-2 受入れ・派遣等において適切な手続き等がとられているか
  - 11-3 学習成果が国内外で評価される取組を行っているか
  - 11-4 学内での適切な体制が整備されているか

## 8. 自己評価結果と改善点の概要

- (1) 教育理念・目的・人材育成像
  - ・少人数制による個々の能力を伸ばす  
→在校生個々の能力別に対応できている

- (2) 学校運営
  - ・事業計画について  
→4月当初示されている
- (3) 教育活動
  - ・教員研修について  
→教員個々で技術共有を行っている
- (4) 学修成果
  - 資格に関しては多くの資格取得率となっている  
教材が不足気味のところ、影響のないように指導
- (5) 学生支援
  - ・卒業生の支援  
→希望者に対して、支援を行っている
- (6) 教育環境
  - ・避難訓練等の実施状況  
→毎年実施
- (7) 学生の受入れ・募集
  - ・募集活動に関して  
→和裁を学びたい学生の減少 どういう風に興味を持たすか
- (8) 財務
  - ・比較的安定している
- (9) 法令等の遵守
  - ・適切な運営に努めている
- (10) 社会貢献・地域貢献
  - ・近年、特に自分たちにできる社会・地域貢献を行えるよう努めている
- (11) 国際交流
  - ・奈良コンピュータ専門学校、奈良総合ビジネス専門学校の留学生に対して、  
きものの着付け等で交流している  
また、奈良の伝統行事にも留学生も参加  
・学園全体として学生管理には力を入れ、人員も確保している

## 9. 項目別評価結果（順不同 自由記述）

- (1) 教育理念・目的・人材育成像
  - ・ほぼ適切  
・注文が減少しているなかで、業界の意見も積極的に取り入れる
- (2) 学校運営
  - ・おおむね適切 ほぼ適切

(3) 教育活動

- ・具体的なカリキュラムの説明はある
- ・教員も実際の商品を縫っている部分（技術的に安心）
- ・高度な技術の質問にもきちんと答えてくれる
- ・あいさつに取り組んでいる点が良い

(4) 学修成果

- ・適切である
- ・技術習得のための教材確保
- ・卒業生の技術向上
- ・自営和裁士として、活躍されている点

(5) 学生支援

- ・一人暮らし家賃サポート（遠方からの学生）
- ・少人数で目が届きやすい

(6) 教育環境

- ・災害時の行動指針を教室に掲示してある
- ・引き続き消毒換気等の継続

(7) 学生の受入れ・募集

- ・学費の減免もありよい
- ・募集は厳しい

(8) 財務

- ・適切

(9) 法令等の遵守

- ・適切な運営に努めていると思う
- ・評価は適切
- ・個人情報に関して、説明がなされている

(10) 社会貢献・地域貢献

- ・毎日の掃除がある
- ・通学路の清掃がある

(11) 国際交流

- ・多く感じる
- ・適切に評価が行われていると信じます
- ・適正校と聞いて安心しています

10. 学校評価委員からの総括

きものの部分で、何か地域貢献ができればいい

例えば、コロナ収束で、地域のお祭りが再開できたときに、浴衣の着付け指導等

令和 4 年度  
学校関係者評価書

自：令和 4 年 4 月 1 日  
至：令和 5 年 3 月 31 日

奈良コンピュータ専門学校  
学校関係者評価委員会

## 1. 目的

学生が質の高い実践的な職業教育を受けられるよう、学校運営の改善と発展を目指すため、学校評価（自己評価・学校関係者評価）と実施する。

専門学校として、実践的な職業教育を目的とした、自らの教育活動その他の学校運営について、社会のニーズを踏まえた目指すべき目標を設定し、その達成度等について評価する。また、その評価結果に基づき、学校としての組織的・継続的改善を図る。

## 2. 学校関係者評価

卒業生・企業・業界団体等の学校関係者などを選任し、令和4年度の学校業務について、学校が自ら行った自己評価結果についての評価を行い、改善に向けて助言を行う。

## 3. 評価項目

- (1) 自己評価の内容が適切か。
- (2) 自己評価の結果を踏まえた今後の改善方法が適切か。
- (3) 学校の重点目標や具体的方法等が適切か。
- (4) 学校運営の改善に向けた実際の取り組みが適切か。

## 4. 組織

- (1) 事務局 学校長代行  
事務局 副校長  
事務 事務職員  
委員 保護者  
卒業生  
地域住民  
高等学校関係者  
地域企業会長

### (2) 任期

令和4年5月1日から令和6年3月31日までの期間とする。

## 5. 実施

委員会の開催が、各委員からの要望により、自己評価を委員に事前説明・配布し、評価に関する該当事項を返送してもらう方法をとった。

## 6・評価要領

自己評価を委員に事前配布し、該当事項を返送してもらう方法を取り、学校関係者としての評価を行った。

## 7. 自己評価概要

### (1) 教育理念・目的・人材育成像

- 1-1 理念・目的・育成人材像は定められているか
- 1-2 学校の特色は何か
- 1-3 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか

### (2) 学校運営

- 2-1 運営方針は定められているか
- 2-2 事業計画は定められているか
- 2-3 運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか
- 2-4 人事、給与に関する制度は整備されているか
- 2-5 教務・財務等の組織整備など意識決定システムは整備されているか
- 2-6 情報システム化等による業務の効率化が図られているか

### (3) 教育活動

- 3-1 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか
- 3-2 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか
- 3-3 キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか
- 3-4 関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか
- 3-5 授業評価の実施・評価体制はあるか
- 3-6 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか
- 3-7 資格取得の指導体制はあるか
- 3-8 人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか
- 3-9 職員の能力開発のための研修等が行われているか

### (4) 学修成果

- 4-1 就職率の向上が図られているか
- 4-2 資格取得率の向上が図られているか
- 4-3 退学率の低減が図られているか
- 4-4 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか

### (5) 学生支援

- 5-1 進路・就職に関する支援体制は整備されているか
- 5-2 学生相談に関する体制は整備されているか
- 5-3 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか
- 5-4 学生の健康管理を担う組織体制はあるか
- 5-5 学生の生活環境への支援は行われているか
- 5-6 保護者と適切に連携しているか

- 5-7 卒業生への支援体制はあるか
- 5-8 関連分野における業界との連携による卒後の再教育プログラム等を行っているか
- (6) 教育環境
- 6-1 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか
- 6-2 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修の場等について十分な教育体制を整備しているか
- 6-3 防災に対する体制は整備されているか
- (7) 学生の受入れ・募集
- 7-1 高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取組を行っているか
- 7-2 学生募集活動は、適正に行われているか
- 7-3 学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられているか
- 7-4 学生納付金は妥当なものとなっているか
- (8) 財務
- 8-1 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか
- 8-2 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか
- 8-3 財務について会計監査が適正に行われているか
- 8-4 財務情報公開の体制整備はできているか
- (9) 法令等の遵守
- 9-1 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか
- 9-2 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか
- 9-3 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか
- 9-4 自己評価結果を公開しているか
- (10) 社会貢献・地域貢献
- 10-1 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか
- 10-2 学生のボランティア活動を奨励・支援しているか
- (11) 国際交流
- 11-1 留学生の受入れ・派遣について戦略を持って国際交流を行っているか
- 11-2 受入れ・派遣等において適切な手続き等がとられているか
- 11-3 学習成果が国内外で評価される取組を行っているか
- 11-4 学内での適切な体制が整備されているか

## 8. 自己評価結果と改善点の概要

### (1) 教育理念・目的・人材育成像

・少人数制による個々の能力を伸ばす

→日本人学生は少人数で、個々への対応もできており資格取得もできている

(2) 学校運営

- ・事業計画について  
→具体的案を提示することが必要

(3) 教育活動

- ・教員研修について  
→人材不足・業務多忙により実施が出来ていない状況にある  
次年度より、再開の見込み

(4) 学修成果

- 比較的、多くの資格取得率となっている  
コンピュータ言語の資格取得にも力

(5) 学生支援

- ・卒業生の支援  
→転職支援を行っているが昨年の希望者はいなかった

(6) 教育環境

- ・避難訓練等の実施状況  
→毎年実施している

(7) 学生の受入れ・募集

- ・募集活動に関して  
→地元志向の学生に対して、適正に行われている  
→留学生に対しても適正に入学試験（筆記・面接）を行っている

(8) 財務

- ・近年、比較的安定している

(9) 法令等の遵守

- ・適切な運営に努めている

(10) 社会貢献・地域貢献

- ・奈良県警サイバー犯罪課と連携し、動画作成等を行っている  
本年も動画作成は県警ホームページにアップされている

(11) 国際交流

- ・特に学生管理には力を入れ、人員も確保している  
・選考基準も他校と比較しても高い水準を誇っている  
・適正校を継続できるよう、指導・管理を徹底する

9. 項目別評価結果（順不動　自由記述）

(1) 教育理念・目的・人材育成像

- ・評価に関して、ほぼ適切
- ・適切
- ・教員と業界との連携

- (2) 学校運営
  - ・おおむね適切
- (3) 教育活動
  - ・シラバスの説明
  - ・教員研修再開後参加予定
  - ・携帯電話の適切な使用
- (4) 学修成果
  - ・適切
  - ・比較的の成果が出ている
- (5) 学生支援
  - ・適切
  - ・対面授業
- (6) 教育環境
  - ・新型コロナ対策 しっかりできている
- (7) 学生の受入れ・募集
  - ・学園独自の学費の減免もありよい
  - ・適切である
- (8) 財務
  - ・適切
- (9) 法令等の遵守
  - ・適切な運営に努めていると思う
  - ・評価は適切
  - ・個人情報に関して、説明がなされている
- (10) 社会貢献・地域貢献
  - ・奈良県警察サイバー犯罪課と連携 本年度も啓発動画作成
  - ・学生の掃除が毎週にある
  - ・通学路清掃がある
- (11) 国際交流
  - ・適切に評価が行われている
  - ・適正校の継続

#### 10. 学校評価委員からの総括

登校あいさつ指導や通学路清掃の継続を希望する  
地域住民の理解がないと成り立たない  
継続することで理解が深まる

令和 4 年度  
学校関係者評価書

自：令和 4 年 4 月 1 日  
至：令和 5 年 3 月 31 日

奈良総合ビジネス専門学校  
学校関係者評価委員会

## 1. 目的

学生が質の高い実践的な職業教育を受けられるよう、学校運営の改善と発展を目指すため、学校評価（自己評価・学校関係者評価）と実施する。

専門学校として、実践的な職業教育を目的とした、自らの教育活動その他の学校運営について、社会のニーズを踏まえた目指すべき目標を設定し、その達成度等について評価する。また、その評価結果に基づき、学校としての組織的・継続的改善を図る。

## 2. 学校関係者評価

卒業生・企業・業界団体等の学校関係者などを選任し、令和4年度の学校業務について、学校が自ら行った自己評価結果についての評価を行い、改善に向けて助言を行う。

## 3. 評価項目

- (1) 自己評価の内容が適切か。
- (2) 自己評価の結果を踏まえた今後の改善方法が適切か。
- (3) 学校の重点目標や具体的方法等が適切か。
- (4) 学校運営の改善に向けた実際の取り組みが適切か。

## 4. 組織

- (1) 事務局      学校長代行  
                  事務局      副校長  
                  事務          事務  
                  委員          保護者  
                               卒業生  
                  地域住民  
                  高等学校関係者  
                  地域企業会長

### (2) 任期

令和4年5月1日から令和6年3月31日までの期間とする。

## 5. 実施

委員会の開催が、自己評価を委員に事前説明・配布し、評価に関して低い評価等該当事項を返送してもらう方法をとった。

## 6・評価要領

5. に記載したとおり、自己評価を委員に事前配布し、該当事項を返送してもらう方法を取り、学校関係者としての評価を行った。

## 7. 自己評価概要

### (1) 教育理念・目的・人材育成像

- 1-1 理念・目的・育成人材像は定められているか
- 1-2 学校の特色は何か
- 1-3 各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか

### (2) 学校運営

- 2-1 運営方針は定められているか
- 2-2 事業計画は定められているか
- 2-3 運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか
- 2-4 人事、給与に関する制度は整備されているか
- 2-5 教務・財務等の組織整備など意識決定システムは整備されているか
- 2-6 情報システム化等による業務の効率化が図られているか

### (3) 教育活動

- 3-1 教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか
- 3-2 学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか
- 3-3 キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか
- 3-4 関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか
- 3-5 授業評価の実施・評価体制はあるか
- 3-6 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか
- 3-7 資格取得の指導体制はあるか
- 3-8 人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか
- 3-9 職員の能力開発のための研修等が行われているか

### (4) 学修成果

- 4-1 就職率の向上が図られているか
- 4-2 資格取得率の向上が図られているか
- 4-3 退学率の低減が図られているか
- 4-4 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか

### (5) 学生支援

- 5-1 進路・就職に関する支援体制は整備されているか
- 5-2 学生相談に関する体制は整備されているか
- 5-3 学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか
- 5-4 学生の健康管理を担う組織体制はあるか
- 5-5 学生の生活環境への支援は行われているか
- 5-6 保護者と適切に連携しているか

- 5-7 卒業生への支援体制はあるか
- 5-8 関連分野における業界との連携による卒後の再教育プログラム等を行っているか
- (6) 教育環境
- 6-1 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか
- 6-2 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修の場等について十分な教育体制を整備しているか
- 6-3 防災に対する体制は整備されているか
- (7) 学生の受入れ・募集
- 7-1 高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取組を行っているか
- 7-2 学生募集活動は、適正に行われているか
- 7-3 学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられているか
- 7-4 学生納付金は妥当なものとなっているか
- (8) 財務
- 8-1 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか
- 8-2 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか
- 8-3 財務について会計監査が適正に行われているか
- 8-4 財務情報公開の体制整備はできているか
- (9) 法令等の遵守
- 9-1 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか
- 9-2 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか
- 9-3 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか
- 9-4 自己評価結果を公開しているか
- (10) 社会貢献・地域貢献
- 10-1 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか
- 10-2 学生のボランティア活動を奨励・支援しているか
- (11) 国際交流
- 11-1 留学生の受入れ・派遣について戦略を持って国際交流を行っているか
- 11-2 受入れ・派遣等において適切な手続き等がとられているか
- 11-3 学習成果が国内外で評価される取組を行っているか
- 11-4 学内での適切な体制が整備されているか

## 8. 自己評価結果と改善点の概要

- (1) 教育理念・目的・人材育成像
- ・少人数制による個々の能力を伸ばす  
→少人数のよさをを全面にして、満足度を高めるように

- (2) 学校運営
  - ・事業計画について  
→全体計画案を示す必要性あり
- (3) 教育活動
  - ・教員研修について  
→人材不足・業務多忙により実施が出来ていない状況にある  
講師同士で、個々に意思疎通し、必要なところを勉強会としておこなっている
- (4) 学修成果
  - 全国で表彰も受けている
- (5) 学生支援
  - ・卒業生の支援  
→卒業生の求職者に対して、転職指導を行っている
- (6) 教育環境
  - ・避難訓練等の実施状況  
→毎年実施している
- (7) 学生の受入れ・募集
  - ・募集活動に関して  
→少子化の中において、奈良県内の希望者が少ない
- (8) 財務
  - ・近年、比較的安定している
- (9) 法令等の遵守
  - ・適切な運営に努めている
- (10) 社会貢献・地域貢献
  - ・近年、特に自分たちにできる社会・地域貢献を行えるよう努めている  
・医療秘書科も毎年奈良コンピュータ専門学校とともに奈良県警サイバー犯罪課  
サイバー犯罪啓発活動に参加している
- (11) 国際交流
  - ・特に学生管理には力を入れ、人員も確保している  
・新型コロナの影響大

## 9. 項目別評価結果（順不動　自由記述）

- (1) 教育理念・目的・人材育成像
  - ・評価に関して、ほぼ適切
  - ・病院へのあいさつができる
- (2) 学校運営
  - ・適切だと思われる

(3) 教育活動

- ・適切
- ・朝、登校指導とあいさつに取り組んでいることが評価されつつある

(4) 学修成果

- ・今年も、多くの資格を取得し卒業
- ・適切である

(5) 学生支援

- ・適切
- ・少人数を生かした個別の就職指導

(6) 教育環境

- ・今年も実習受け入れ先がなかった

(7) 学生の受入れ・募集

- ・少子化の影響と奈良県の進学状況
- ・学費の減免もありよい

(8) 財務

- ・適切

(9) 法令等の遵守

- ・評価は適切
- ・個人情報に関して、オリエンテーション時に説明がなされていること

(10) 社会貢献・地域貢献

- ・奈良県警サイバー犯罪課との連携
- ・学生の毎週の掃除がある

(11) 国際交流

- ・適切な評価
- ・学生同士の交流は？

10. 学校評価委員からの総括

- ・少人数ながらも、全国から成績優秀者として表彰される学生がいる点を評価する。
- ・就職も全員が希望するところにできている。